

検査Ⅴ 地理歴史 【選択問題】

問1 下線部①に関連して、下記の問いに答えなさい。

- (1) 古墳時代の説明として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 古墳時代は前期・中期・後期に区分しているが、特に古墳時代後期のうち前方後円墳がつくられなくなる7世紀を終末期と呼ぶこともある。
- イ 埋葬施設は、前期・中期には横穴式石室が、後期になると竪穴式石室が多くなっている。
- ウ 中期の副葬品の中には鉄製の武器・武具の占める割合が高くなるが、それは被葬者の武人的性格が強まったことを示している。
- エ 古墳時代後期になると、小型古墳の爆発的な増加があり、山間や小島にまで広く群集墳と呼ばれる小型古墳が数多く集まった古墳群が営まれるようになった。
- (2) 7世紀前後の東アジア情勢やヤマト政権の様子について述べた次のア～オが年代順になるように左から記号で答えなさい。
- ア 飛鳥浄御原令の施行 イ 百済・新羅による加耶諸国の併合 ウ 乙巳の変
エ 隋による南北朝の統一 オ 憲法十七条の制定

問2 下線部②に関連して、須恵器の特徴について、製作技術の伝来に触れながら説明しなさい。

問3 下線部③に関連して、下記の問いに答えなさい。

- (1) 編纂の中心となった人物は誰か、答えなさい。
- (2) 六国史に含まれるものとして最も適当なものを次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 古事記 イ 大鏡 ウ 愚管抄 エ 日本三代実録 オ 吾妻鏡

問4 下線部④に関連して、9世紀における大和国と出雲国は現在のどの都道府県に相当するか、その組合せとして最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大和国－奈良県 出雲国－福井県
イ 大和国－岐阜県 出雲国－島根県
ウ 大和国－奈良県 出雲国－島根県
エ 大和国－岐阜県 出雲国－福井県

問5 下線部⑤に関連して、この年と同じ12世紀に起こった出来事として最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 藤原仲麻呂が政界で勢力をのばし、淳仁天皇を擁立した。
- イ 藤原秀郷が平将門の乱の鎮圧に活躍した。
- ウ 藤原秀衡が奥州平泉で栄華をほこった。
- エ 藤原頼経が将軍となり、以後、摂家将軍が2代続いた。

2 【日本史探究】

若槻礼次郎について述べた次の文を読んで、下記の問いに答えなさい。なお、漢字で解答すべき問題は漢字で答えなさい。

(『日本史大事典 第六巻』一部改)

問1 下線部①に関連して、次の【資料1】で述べられている「案」「草案」は、何という法律のことか、法律名を答えなさい。

【資料1】

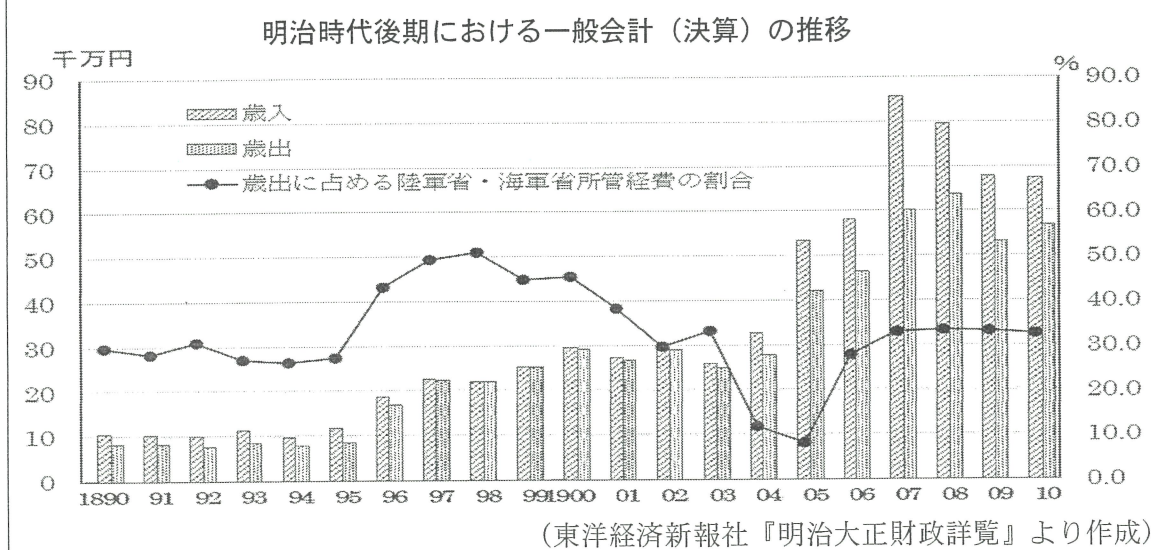
(若槻禮次郎『明治・大正・昭和政界秘史』)

問2 下線部②に関連して、【資料2】は税務担当者として関わった若槻礼次郎が述べたものである。政府が増税を実施した理由について、【資料3】から読み取れることを参考に、対外関係に触れながら説明しなさい。

【資料2】

(若槻禮次郎『明治・大正・昭和政界秘史』一部改)

【資料3】



問3 下線部③に関連して、大日本帝国憲法下の貴族院について述べた文として、適当なものを次のア～オからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 貴族院は、皇族・華族、勅選議員および多額納税者議員から構成された。
- イ 貴族院は、ポツダム宣言の受諾とともに廃止された。
- ウ 1884年に定められた華族令は、将来の上院（貴族院）の土台をつくるものであった。
- エ 帝国議会では、衆議院に対する貴族院の優越が認められていた。
- オ 閣僚の大半が貴族院議員から選出されるなど貴族院に基礎をおく内閣があった。

問4 空欄④、⑩に当てはまる最も適当な人物は誰か、それぞれ答えなさい。

検査Ⅴ 地理歴史 【選択問題】

問5 下線部⑤に関連して、明治末期から昭和初期における政党について述べた文として適当でないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 伊藤博文を総裁として憲政党を中心に立憲政友会が結成された。
- イ 憲政会と憲政本党の合同により立憲民政党が成立した。
- ウ 護憲三派とは、憲政会、立憲政友会、革新倶楽部の3党のことである。
- エ 寺内正毅が内閣を組織すると、立憲同志会など前内閣の与党各派が合同して憲政会を結成して対抗した。

問6 下線部⑥に関連して、普通選挙法について述べた【資料4】の文中の空欄A～Cに当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

【資料4】

(若槻禮次郎『明治・大正・昭和政界秘史』一部改)

- | | | | | | | |
|---|--------------------------------|-------|--------------------------------|--------|--------------------------------|-------|
| ア | <input type="text" value="A"/> | —年齢制限 | <input type="text" value="B"/> | —私有財産権 | <input type="text" value="C"/> | —普通選挙 |
| イ | <input type="text" value="A"/> | —納税資格 | <input type="text" value="B"/> | —私有財産権 | <input type="text" value="C"/> | —秘密選挙 |
| ウ | <input type="text" value="A"/> | —年齢制限 | <input type="text" value="B"/> | —選挙権 | <input type="text" value="C"/> | —秘密選挙 |
| エ | <input type="text" value="A"/> | —納税資格 | <input type="text" value="B"/> | —選挙権 | <input type="text" value="C"/> | —普通選挙 |

問7 下線部⑦に関連して、北伐に対して、第一次若槻礼次郎内閣の次の内閣はどのように対処したか。内閣名、中国に対する外交方針、対処内容に触れながら説明しなさい。

問8 下線部⑧に関連して、金融恐慌前後の経済政策や社会の出来事について述べた次のア～オが年代順になるように左から記号で答えなさい。

- ア 国家総動員法にもとづく価格等統制令が出され、公定価格制が導入された。
- イ シベリア出兵を当て込んだ米の買い付けによる米価の急騰から米騒動が起こった。
- ウ 貨幣法を制定し、欧米諸国にならった金本位制を採用して貨幣価値の安定と貿易の振興をはかった。
- エ 独占資本に対する恐慌対策として、重要産業統制法が制定された。
- オ 株式市場の暴落を口火に戦後恐慌が発生し、さらに関東大震災によって経済は大きな打撃を受けた。

問9 下線部⑨に関連して、政府がロンドン海軍軍縮条約に調印したことに対し、野党の立憲政友会・海軍軍令部などは、海軍軍令部の反対をおしきって政府が兵力量を決定したことは、どのようなことが問題であるとして政府を攻撃したか、答えなさい。

検査Ⅴ 地理歴史 【選択問題】

問 10 下線部①に関連して、【資料 5】は若槻礼次郎が重臣時代を回想した部分の一部である。

【資料 5】

(若槻禮次郎『明治・大正・昭和政界秘史』一部改)

- (1) 【資料 5】の下線部Dに関連して、第二次近衛文麿内閣の時の出来事として適当なものを次のア～オからすべて選び、記号で答えなさい。
- ア 国際連盟の脱退 イ 日ソ中立条約の調印 ウ 南部仏印進駐の実行
エ 日独伊三国同盟の調印 オ 日独防共協定の締結
- (2) 【資料 5】の下線部Eに関連して、1941年9月6日の御前会議で決定した「帝国国策遂行要領」では、事態の打開に向けて何と何を同時に進める方針としたか、説明しなさい。

3 【世界史探究】

次の文を読んで、下記の問いに答えなさい。

(森安孝夫『興亡の世界史 第05巻 シルクロードと唐帝国』 一部改)

問1 下線部①に関連して、安史の乱以降に中国社会で起きた変化について、下記の問いに答えなさい。

- (1) 8世紀初頭に初めて置かれた節度使は8世紀中頃にはどのように変化したか、「藩鎮」という語を使って説明しなさい。
- (2) 唐が財政再建のため780年に導入した制度を何というか、答えなさい。

問2 空欄②には、北方遊牧民族と中国社会との間で、それぞれの特産物を取り引きした貿易名が入る。空欄に当てはまる言葉を漢字4字で答えなさい。

問3 下線部③に関連して、次の【資料】を参考に、ソグド人が周辺地域に与えた影響について、文字を例にして説明しなさい。

【資料】

(荒川正晴著『オアシス国家とキャラバン交易』)

検査V 地理歴史 【選択問題】

問4 下線部④に関連して、3世紀前半に世界で起きた出来事として最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 中国では魏の文帝が官吏登用法として九品中正制度を採用した。

イ 朝鮮半島では高句麗が楽浪郡を滅ぼした。

ウ インドではチャンドラグプタ2世の治世にグプタ朝が最盛期を迎えた。

エ ローマ帝国では五賢帝最後の皇帝であるマルクス=アウレリウス=アントニヌスが政治を行った。

問5 下線部⑤に関連して、ヘレニズム時代の説明として適当なものを次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

ア 平面幾何学を大成したアルキメデスや浮体の原理で知られるエウクレイデスなど、すぐれた科学者が輩出された。

イ ギリシア語はコイナーとなり、オリエントやギリシアの諸科学がギリシア語で集大成されて発達した。

ウ ポリスや民族といった旧来の枠をこえて人々が活動したので、コスモポリタニズムの風潮がめばえた。

エ 古代ローマの文学や建築にならったこの時代の文化活動をカロリング・ルネサンスという。

問6 下線部⑥に関連して、4～5世紀の中国において仏教は周辺地域との交流により盛んになった。この時代に中国で仏教がどのように広まっていったか、「華北」「法顕」「貴族」の3語を用いて、説明しなさい。

問7 下線部⑦に関連して、この国が紀元前2世紀にメソポタミアに勢力を伸ばし、ティグリス川東岸に建設した都市を何というか、答えなさい。

問8 下線部⑧に関連して、この人物はローマ軍を破り、ローマ皇帝を捕虜とするなどササン朝隆盛の礎を築いた。この時捕虜となったローマ皇帝として最も適当な人物を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア トラヤヌス イ ユリアヌス ウ ハドリアヌス エ ウァレリアヌス

問9 下線部⑨に関連して、この人物が著した著作物を1つ答えなさい。

問10 下線部⑩に関連して、ローマ帝国でキリスト教に対する認識は変化していった。それに関して述べた次のア～エが年代順になるように左から記号で答えなさい。

ア ニケーア公会議が開催され、アタナシウス派を正統とした。

イ ミラノ勅令により、キリスト教が公認された。

ウ エフェソス公会議でネストリウス派が異端とされた。

エ テオドシウス帝によって、事実上、キリスト教は国教となった。

4 【世界史探究】

次の文を読んで、下記の問題に答えなさい。

(玉木俊明『ヨーロッパ繁栄の19世紀史—消費社会・植民地・グローバリゼーション』 一部改)
 *オセアニアのうち、オーストラリア大陸とタスマニア・ニュージーランド・ニューギニアおよび周辺の島々の地域。

問1 下線部①に関連して、フランス革命の時期を、いつまでととらえるかにはいろいろな考え方があつた。ここでは1789年～1799年の10年間をフランス革命の時期ととらえ、その展開を4段階に整理した。各段階について述べた説明として最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 1789年5月から10月は、貴族とブルジョワと民衆の三つの勢力が出そろつた段階であり、国民議会は封建的特権の廃止を決定し、ロベスピエールらが起草した人権宣言を採択した。
- イ 1789年末から1792年8月は、諸勢力が次第に態勢をかためて対決の情勢がだんだん強まってくる段階であり、立法議会で立憲君主派とジャコバン派が対立した。
- ウ 1792年8月から1794年7月は、急進的共和政が展開した段階で、ラ＝ファイエットを中心とするジロンド派政権が公安委員会を中心に恐怖政治を行った。
- エ 1794年7月から1799年11月は、総裁政府樹立からナポレオンが台頭した段階であり、ブリュメール18日のクーデタにより統領政府がたてられた。

問2 下線部②に関連して、この間にナポレオンはヨーロッパ諸国に対してイギリスとの通商を禁止したがこれを何というか、その名称と目的について答えなさい。

問3 下線部③に関連して、下記の問いに答えなさい。

(1) この出来事の期間に他の地域で起こつた出来事として最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 豊臣秀吉が朝鮮に侵攻した。
- イ オランダ人がインドネシアでイギリス商館員らを殺害したアンボイナ事件が起こつた。
- ウ オスマン帝国のメフメト2世によりビザンツ帝国は滅亡した。
- エ 乾隆帝はヨーロッパ船の来航を広州1港に制限した。

(2) この戦争が終結したときに結ばれた条約名をあきらかにしたうえで、この戦争がドイツに与えた影響について、「ドイツ諸侯」「神聖ローマ帝国」の2語を用いて、説明しなさい。

問4 文中の空欄④に当てはまる人物は誰か、答えなさい。

問5 下線部⑤に関連して、下記の問いに答えなさい。

(1) イタリア統一について述べた次の文X・Yと、関係する人物a～dとの組合せとして最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X 両シチリア王国を占領し、サルデーニャ王にゆづつた。

Y 鉄道建設など近代的社会基盤の整備を推進した。

a ガリバルディ b マツィーニ c カヴール d ムツソリーニ